



Southern Cross

つぎつぎ  
くるす

vol.33

KINAN HOSPITAL  
OFFICIAL INFORMATION PAPER  
March 1st, 2014

下三栖・報恩寺近くにて

平成26年3月をもって、

こころの医療センター 小野紀夫院長先生と、

紀南病院 寺尾賢秀副院長先生

が定年退職されます

長きにわたり病院の為に尽力いただきありがとうございました!!

### 定年退職にあたって

早いものです。昭和55年11月紀南総合病院新庄別館(平成17年5月現病院名に名称変更)に赴任して33年余りになります。当時の建物は文里湾沿いであり、昭和31年建築の木造が主でした。建物は少々古ぼけていましたが、現山本名誉別館長を先頭に職員が一丸となって熱意が満ち溢れていました。

病院は昭和59年5月に現在のたきない町に新築移転しましたが、建物の設計段階に至るまで通常業務が終了後、時には深夜にまで亘って詳細に建物構造について検討されていました。私は赴任したばかりで患者さんの特性など知らないことが多く、緻密に論議、検討され随分と奥深い話が交わされていました。

移転した頃は造成された土地周辺には他の建物はなく、道路はしばらく未舗装で雨の日には泥だらけでした。夜帰るとき、道路脇で時々小動物の瞳がライトで光る事もありました。

2万坪という広大な土地に6つの病棟を持つ新築の建物は廊下が広く、見学に訪れて頂いた方々は異口同音に「廊下が広い!」との感想でした。精神科病棟では医療機器などは目立つものではなく、ソフト面が重要ですが、見学者には目立ったのでしょうか。当時は満床に近く、病状が悪化して問題行動が出現しても入院出来ないこともしばしばありました。これも気の毒な事と云えば、当時の精神科医療では閉鎖処遇ではなく開放化が盛んに謳われていましたが、職員の熱意が過ぎた為か、調子の悪い患者さんを開放病棟で処遇し続けた結果、2階のベランダから飛び降りたりしたことがあり、早期の内に閉鎖処遇が良かったと後悔する事がありました。精神科特有の難しさでした。

その後、平成16年に国が「入院生活中心から地域生活中心」に舵を切った頃を前後として、紀南病院との関連で平成19年に第5病棟、医師不足で平成22年に第6病棟、入院患者数減で平成25年に第3病棟を閉鎖と病院は大きく

変化しました。この中では多くの入院患者さんに転院を強いてしまったことが大変心苦しい思いでした。

今後とも色んな荒波が押し寄せて来るかも知れませんが、昔から単科病院であるからこそ、又あまりに人間的な仕事であるからこそ「新庄は家族的」と云われて来た良さを活かし、新しい体制で乗り切って頂きたいと思います。浅学非才である私も何とかやって来られたのも、職員皆様の御陰と感謝しています。長きに亘って有り難うございました。



紀南こころの医療センター  
病院長 小野紀夫



副院長  
寺尾 賢秀

今年の3月末で紀南病院を定年退職となります。平成3年10月に現和歌山医大教授の吉田先生の後任として整形外科に赴任してから22年6か月になります。昭和56年から2年間紀南病院に在職していましたので合計で24年6か月間紀南病院にお世話になりました。以前の紀南病院は建物は古く、敷地は狭く、各部署は当然狭く、会議室もほとんど無い様な状態でした。その前に勤務していた和歌山医大付属病院も古くて狭い病院でしたのできれいな病院とは縁が有りませんでした。現在の南和歌山医療センターが新築移転して少したって知人の見舞いに行った時は夢の様な建物に思われ、院内を歩いている医師の誰もが立派な偉い先生に見えたものでした。私としては2回目の田辺でしたので、知り合いもいて特に違和感もなく入り込めました。手術は主に頸椎や腰椎などの脊椎の手術を行ってきました。当地方の人々は温厚な方が多く、患者さんもいつも素直に話を聞いて下さる方が多くて診療する側としては有り難かったです。看護師さんや他の医療スタッフも気さくで仕事をやりやすかったと思います。...

裏につづきます

Southern Cross  
KINAN HOSPITAL OFFICIAL INFORMATION PAPER

## 寺尾副院長のつづきです

今の新しい病院では車での通勤のためあまり行きませんが旧病院の時は週に1-2回の駅前探訪が楽しみでした。当日は御機嫌さんですが分解酵素が少ないためか翌日はしんどいことの繰り返しでした。一生の持病の様です。

新病院の話が長い間の構想のうえに具体化した頃、石川県の金沢市と七尾市の病院見学に行ったことがあります。1月頃だったと思いますが8時頃ここの医療センターをバスで出発し、夕方には金沢市に到着し蟹料理が待ってるはずでした。大雪による大渋滞で金沢市のホテルに朝4時頃に到着し、2-3時間寝て病院見学に行きました。蟹料理の代わりに夜中の2時頃に北陸自動車道のパーキングで食べた夕食のカレーライスの美味しかったことを思い出します。

多くの人達の努力のおかげで平成17年5月から新病院

での診療が始まりました。初めて大きくてきれいな病院で仕事が出来るようになり、当院の医師も患者さんから立派な先生に見えるかなと思ったりしました。しばらく経営状態の良くない時期がありましたが、この数年は入院患者数の増加もあり経営状態が改善しています。病院の譲渡や医療機器の整備に多くの費用を要するため安心はできませんが、このまま良い経営状態が続くことを希望しています。全職員の努力のおかげで以前よりもより一層当地方の中核病院にふさわしい医療を提供できるようになっているのではないかと思います。3月12日からは病院名も社会保険が取れ紀南病院に変更され再出発となります。長い間お世話になりました紀南病院の益々の発展を願っております。有難うございました。

## 研修医日記



こんにちは、初期研修医1年目の伊藤仁人です。初めて会う人には、「ジンジン」だとか「ニンジン」だとか、まるで日本人の名前とは思えないようないろいろな読み方をされますが、実は「よしと」と読みます。

今回、研修医日記を担当することになりましたが、他の研修医の方々のように面白い文章は書けないので、あまり期待しないでください。

とりあえず自己紹介でもしながら、思ったことをつらつらと書かせていただきます。

僕は愛知県の岐阜との県境あたりに位置する一宮市というところで生まれました。高速道路なんかをよく使われる方は、よく渋滞するジャンクションとして名前を聞いたことがあるかもしれません。不本意ながら、同期のI原先生のとても近くで生まれたこととなります。

その後はごく普通の幼稚園、小学校生活を送り、私立の滝中学校・高等学校へ入学しました。

中学高校時代は、吹奏楽部に入部し、テナーサクソフーンを担当することになりました。中学高校と共学だったので、吹奏楽部には女子も多く、毎日部活に行くのがとても楽しみでした。もちろん、下心なんかまったくありませんよ、ほんとに。

そういえば、このぐらいの時期(これを書いているのが2月上旬)になると、バレンタインの義理チョコのばらまきが部内のいたるところで行われていたような気がします。

その後なんとか大阪大学医学部に入学し、大学では何を間違ったか、ソフトテニス部に入部。それまでまともに運動したことはあまりなかったので、初めは見るに耐えないほど下手くそでしたが、6年まで続けて少しはまともな球が打てるようになりました。

ソフトテニスにはシングルスもあるのですが、ダブルスでの大会が多く、特に医学部の大会はすべてダブルスでした。テニスを始めた頃の頃は、ペアを組む相手も試合ごとに変わるし、自分が球を追いかけてとりあえずコートに入れるのに必死でした。しかし、学年が上がるにつれて、だんだんとペアが固定されてきて、ペアのために何が出来るかを考えて練習や試合に取り組むことができるようになりました。

そんなことを考えていたら、いつの間にか6年の秋頃までソフトテニスを続けてしまい、その後ヒヒイイイながら国試を乗り切ったわけです。

吹奏楽は全員の息を合わせないといい演奏はできないし、テニスもペアの気持ちや得意なプレー、苦手なプレーを考えないといい試合はできません。患者さんとの関係づくりや、いろんな職種の方が関わる医療の現場にも少しは通じるところがあるのではないかと、ちょっと思っています。

なんだか部活動のことばかり書いてしまっているし、まとまりの無い文章ですいません。

まあそんなこんなで、縁あって紀南病院で初期研修をさせていただけることになりました。まだまだ未熟ですが、今後ともご指導のほど、よろしく申し上げます。



初期研修医  
伊藤 仁人

# 地域医療連携だより

私の父が他界して17回忌が過ぎました。私の父は紀南病院(百々枝通りにあったころです)に勤務したのち西川医院を開院しました。私も小学生時に肘関節の複雑骨折で貴院に入院させていただきました。当時、保富先生が貴院整形外科にいらっしゃった頃でオペしていただきました。父側の祖父、祖母も貴院で看取っていただき、そして医者としてまだまだ脂がのっていた父が突然脳出血で倒れ、最後まで貴院で診て頂きました。現在、私の義兄が貴院で薬局長を任され、私は数年前に尿管結石にて救急受診しお世話になりました。ずっと貴院には大変お世話になっております。



西川医院

西川哲司先生と  
医療スタッフのみなさま

私は循環器内科の医局出身であります。心臓を主に治療、研究するグループと腎臓、高血圧を主に治療、研究するグループがあります。研修医時代は循環器内科をオールラウンドに研修しましたが医局を出る頃(父が倒れ帰田した頃)には腎臓、高血圧グループに身を置いていました。当時はプロスタグランジンがブーム(?)で私の博士号論文も「プロスタグランジンの臓器保護作用」に関するもので連日、動物実験で深夜まで実験室にこもっていました。地方病院に派遣されるようになった頃、日赤の内科部長に言われた一言が今でも頭に残っています。「外科医はオペの腕、内科医は薬の使い分けのプロだ。」現在の高血圧治療は飛躍的に進歩し、私の研修医時代には利尿剤とカルシウム拮抗剤しかなかった頃と比べACE,ARB,また配合剤など多種の降圧剤が開発され使い分けが難しいながらも選択肢が非常に広がり降圧治療、ひいては心、腎、脳血管イベント予防にはいい時代になったと思います。



私の父は心筋梗塞を発症したのち1ヶ月後に脳出血を起こし他界しました。血圧管理が不十分だったようです。かく言う私も他人事と思っていた高血圧になってきております。降圧剤開始の日も近いです。医師は一生が勉強、研修です。患者さんのためにも、自分自身のためにも貴院の助けを借りながら、心、腎、脳血管疾患の予防、治療に全力で打ち込んでいくつもりです。今後ともよろしくお願いたします。

かたく楽しい話ばかりになりましたが、私は多趣味でありまして、マラソン、登山、自転車、テニス、スキー、スノボなど何一つとして一人前には出来ませんが開業医と病院の先生方とは仕事の面でも趣味の面でもFACE TO FACEの付き合いが大切と考えております。尿管結石、痛風にもめげず日夜アルコールをたしなんでおります。今後ともいろいろお付き合いよろしくお願申し上げます。

あ、あと50歳から自分自身の認知症予防にとギターを始めました。歳をとってからの技能取得は難しいものだなと実感していますがいつかは貴院の玄関ホールで弾ける日を夢見て日夜でもないけれど練習に励んでおります。

## New face さ~ん

- ①出身地 ②趣味(特技・得意技)
- ③一言アピール (敬称略)

## 【医師】



いまい ひであき

《産婦人科》 今井 秀彰

①大阪市②ゴルフ・ビデオ鑑賞③和歌山労災病院で約22年、新宮市立医療センターで1年、有田市立病院で3.5年働かせて頂きましたが、ここでは高齢の新人ですのでよろしくお願いたします。

# 病院のまど

## 第46回市民健康講座について

国民の2人に1人はがんにかかる時代です。がんにかかったら、どんな生活が待っているのか漠然と不安に感じたことはありませんか？病院には患者さんやそのご家族を支えるメンバーがいます。知っているのと役に立つ情報をご紹介します。

日時 平成26年3月9日（日）  
午後2：00～3：00

演題 知っているのと役に立つがんとのつき合い方

演者 内藤 京子（がん診療連携センター医師）  
がん診療連携センター看護師長  
緩和ケア認定看護師  
がん性疼痛看護認定看護師  
社会福祉士

会場 社会保険紀南病院 3階講堂

## 編集後記

桜の花が待ち遠しい季節になりました。

趣味の「スノーボード」もそろそろ滑り納めかな？と思う今日です。

春といえば、花粉症の方にはつらい季節がやってきましたね・・・。

今年もティッシュが離せそうありません。

日々暖かくなりますが、皆様も体調には気をつけてください。

年度末でバタバタしている部署もあることと思いますが、今年度もあと少しです!!

職員ひとりひとりが、気を引き締めて頑張りましょう。

(T.T)

## daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

和歌山事業所	：〒641-0012 和歌山市紀三井寺855-71
紀三井寺事業所	：〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
大阪支店	：〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-5-27
南大阪支店	：〒594-0031 和泉市伏屋町2-16-11
紀南支店	：〒646-0011 田辺市新庄町3778-2
神戸支店	：〒650-0023 神戸市中央区栄町通5-2-6
奈良支店	：〒630-8115 奈良市大宮町4-295-10 奈良朝日生命川口ビル 1F
関西空港営業所	：〒590-0523 泉南市信達岡中919-1
新宮営業所	：〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
東京麹町オフィス	：〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX 麹町301号
京都丸太町オフィス	：〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入 東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で

「生命を守る人の潤いづくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。

 **SEIKO MEDICAL**

医療の先へ。 株式会社セイコーメディカル

● 本 社 〒640-8287 和歌山県和歌山市高尾6丁目9番地の10 TEL 073-435-2333 FAX 073-435-2223	● 田辺営業所 〒646-0011 田辺市新庄町 2744 番地 TEL 0739-26-4536 FAX 0739-26-4578
● 大阪支店 〒588-0012 大阪府市北區中町2丁目6番28号 TEL 0728-31-3810 FAX 0728-31-3819	● 新宮営業所 〒647-0072 新宮市橋本 20番 22号 TEL 0736-31-9130 FAX 0736-31-9133
● 区大 営業分室 〒641-0012 和歌山県紀三井寺789番地の13 TEL 073-441-3787 FAX 073-448-3781	● 奈良営業所 〒832-0082 天理市荒西町 66番地の4 TEL 0743-64-3807 FAX 0743-64-4810